

武蔵野市立図書館の段階的なサービス再開（ステップ2）について

1. 6月15日（月）からの「書架に限定した一部入館」再開

5月27日より館外において予約資料貸出（ステップ1）を再開しているが、「施設利用基準（令和2年6月）」を踏まえたうえ、図書館の特性に応じた感染防止策を講じ、利用者が館内の本棚から直接本を選んで貸出できる書架部分に限定した一部入館（ステップ2）を再開する。

2. 図書館の感染防止策

項目	内容
①利用時間制限	館内利用時間の目安を30分以内とし、それを促す全館アナウンスを実施する。
②予約棚利用制限	予約棚区画（仕切られた区画）の3密リスク回避のため、利用者数を制限する（各館で異なるが3人を基準）。
③ソーシャルディスタンス確保	カウンターや検索機、自動貸出機前など人の滞留が発生しやすい場所に「2m間隔」を示すマークを設置する。
④返却後資料の待機期間設定	ウイルスの不活性化を図るため、資料（本、CD、DVD）は返却後72時間待機（放置）し、その後貸出可能とする。
⑤定期消毒清掃	検索機、自動貸出機など、利用者が使用する機器等について、定期的に消毒清掃を行う。
⑥机椅子の利用制限	人の滞留による3密回避のため、館内の机椅子利用を不可とする。
⑦その他基本的対策	<ul style="list-style-type: none">・職員はマスク着用して対応する。・職員は手洗い・手指消毒を徹底する。・カウンター窓口に飛沫防止用シートを設置する。・館出入口に手指消毒液を設置する。